

■当ファンドの仕組みは次の通りです。



商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2008年6月16日から2028年6月15日まで	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	DWS ロシア株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	ロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等を主要投資対象とします。ロシアの株式への投資にあたっては、主にロシアの企業が発行する株式及び預託証券等に投資します。なお、事業活動の大半がロシアで行われる企業が発行する株式及び預託証券等に投資することもあります。
組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則として毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

DWS ロシア株式ファンド

第22期 運用報告書(全体版)

決算日 2019年6月17日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS ロシア株式ファンド」は、2019年6月17日に第22期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 込 配 分		MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率	純資産額 総
		み 金	期 騰 落	騰 落	中 率		
	円	円	%	円	%	%	百万円
18期(2017年6月15日)	6,270	0	△14.8	6,014	△17.1	98.8	3,454
19期(2017年12月15日)	7,254	0	15.7	7,050	17.2	98.4	3,004
20期(2018年6月15日)	7,180	0	△1.0	7,050	△0.0	96.9	2,342
21期(2018年12月17日)	7,194	0	0.2	7,285	3.3	96.9	2,031
22期(2019年6月17日)	8,199	0	14.0	8,290	13.8	96.4	1,849

(注1) 参考指数であるMSCIロシア10/40(税引後配当込み 円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数はMSCIロシア10/40(税引後配当込み 米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算しております。

※MSCIロシア10/40は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

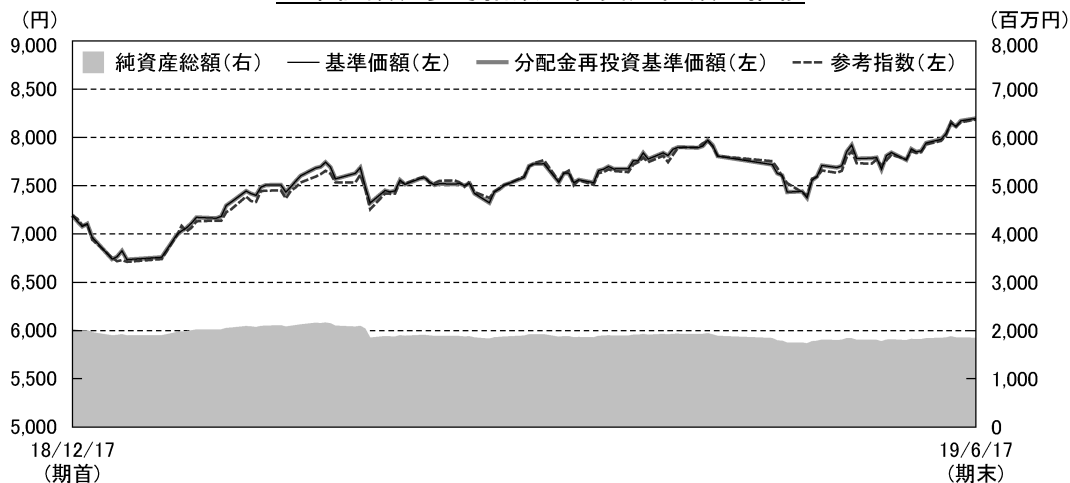
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率	
		騰 落 率	騰 落 率		
(期首)	円	%	%	%	
2018年12月17日	7,194	—	7,285	—	96.9
12月末	6,734	△6.4	6,796	△6.7	96.1
2019年1月末	7,549	4.9	7,578	4.0	97.0
2月末	7,508	4.4	7,625	4.7	94.8
3月末	7,563	5.1	7,653	5.1	97.1
4月末	7,806	8.5	7,907	8.5	97.3
5月末	7,844	9.0	7,920	8.7	95.1
(期末)					
2019年6月17日	8,199	14.0	8,290	13.8	96.4

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額、参考指数と純資産総額の推移



※参考指数：MSC I ロシア 10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において8,199円となり、前期末比14.0%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。業種別では、エネルギーや金融銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、天然ガス会社のガスプロムや銀行のズベルバンク・オブ・ロシアの保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア株式市場で株価(米ドル建R T S指数)は大幅に上昇しました。年明け以降に投資家センチメントが改善し世界的な株高となったことが追い風となったほか、原油価格の反発や米財務省がロシアの一部企業に対する制裁を解除したことなどが好感されました。その後、米国による追加制裁懸念や原油価格の下落、米中の通商問題を巡る懸念の高まりなどが上値を抑える場面も見られましたが、天然ガス会社ガスプロムの株価が大幅な増配を受けて急騰したことが相場全体を押し上げ、一段高となって期末を迎えました。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS ロシア株式マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

セヴェルスターリ

鉄鋼業界の事業環境が好転したため購入しました。

ノボリペツク製鉄所

鉄鋼業界の事業環境が好転したため購入しました。

タトネフチ

配当の持続的な支払いに対する期待が高まったため購入しました。

(売却)

マグニト

既存店売上が冴えず改善の兆しも見えないことから売却しました。

モバイル・テレシステムズ

ニューヨーク証券取引所への上場を廃止にするリスクが台頭したため売却しました。

ガスプロム

株価上昇により保有比率が引き上がったため一部売却しました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第22期
	2018年12月18日～ 2019年6月17日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,518

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS ロシア株式マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米金融当局がハト派的なスタンスに傾いていることは新興国市場全般にとって好材料であるほか、概ね良好な国内のマクロ環境や利下げ観測、一部企業による株主還元策の強化や配当利回りの相対的な高さなどがロシア株市場の下支えになるとみています。運用にあたっては、経営陣の質を重視し、市場シェアの拡大が期待される企業や配当利回りの面で妙味がある企業を選好します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年12月18日～2019年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	76	1.012	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(36)	(0.485)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(36)	(0.485)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.043)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.050	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.050)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	20	0.273	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(16)	(0.217)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(4)	(0.056)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	100	1.335	
期中の平均基準価額は、7,500円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2018年12月18日～2019年6月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS ロシア株式マザーファンド	千口 26,793	千円 24,510	千口 472,133	千円 438,773

(注)単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2018年12月18日～2019年6月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	DWS ロシア株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,839,313千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,840,302千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.99	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3)マザーファンドの数字は、当ファンドの計算期間で算出。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

(2018年12月18日～2019年6月17日)

●DWS ロシア株式マザーファンド

株式

買 付				売 付			
銘柄	株 数	金 額	平均単価	銘柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SEVERSTAL-GDR REG S(アメリカ)	55	88,291	1,605	MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS(アメリカ)	90	149,653	1,662
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR(アメリカ)	35	87,471	2,499	MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR(アメリカ)	145	125,626	866
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S(アメリカ)	3	77,790	20,471	OAD GAZPROM SPON ADR(アメリカ)	145	89,900	620
TATNEFT PAO-SPONSORED ADR(アメリカ)	9	73,979	7,622	VTB BANK JSC-GDR-REG S(アメリカ)	500	62,867	125
LUKOIL PJSC-SPON ADR(アメリカ)	8	65,470	8,183	SBERBANK-SPONSORED ADR(アメリカ)	37	56,291	1,501
SBERBANK-SPONSORED ADR(アメリカ)	40	52,719	1,317	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S(アメリカ)	2	55,131	19,689
MAGNITOGORS-SPON GDR REGS(アメリカ)	45	43,250	961	YANDEX NV-A(アメリカ)	15	53,324	3,554
ALROSA PAO(アメリカ)	225	36,438	161	ROSNEFT OJSC-REG S GDR(アメリカ)	75	53,263	710
MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS(アメリカ)	200	30,698	153	X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR(アメリカ)	17	50,349	2,961
TCS GROUP HOLDING -REG S(アメリカ)	12	24,621	2,051	POLYUS PJSC-REG S-GDR(アメリカ)	11	50,265	4,370

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日～2019年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年12月18日～2019年6月17日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年12月18日～2019年6月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年6月17日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
DWS	ロシア株式マザーファンド	千口 2,314,173	千口 1,868,832	千円 1,890,698	千円 1,890,698

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年6月17日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
DWS ロシア株式マザーファンド	千円 1,890,698		% 98.9
コール・ローン等、その他	20,383		1.1
投資信託財産総額	1,911,081		100.0

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS ロシア株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,901,152千円)の投資信託財産総額(1,911,270千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年6月17日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.66円、1ユーロ=121.87円、1英ポンド=136.75円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	1,911,081,626
コール・ローン等	363
DWS ロシア株式マザーファンド(評価額)	1,890,698,083
未収入金	20,383,180
(B) 負債	61,790,905
未払解約金	41,407,362
未払信託報酬	19,426,800
その他未払費用	956,743
(C) 純資産総額(A-B)	1,849,290,721
元本	2,255,611,079
次期繰越損益金	△ 406,320,358
(D) 受益権総口数	2,255,611,079口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,199円

<注記事項>

期首元本額	2,823,971,929円
期中追加設定元本額	72,591,716円
期中一部解約元本額	640,952,566円

○損益の状況 (2018年12月18日～2019年6月17日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	△ 82
支払利息	△ 82
(B) 有価証券売買損益	243,372,587
売買益	272,068,583
売買損	△ 28,695,996
(C) 信託報酬等	△ 20,383,543
(D) 当期損益金(A+B+C)	222,988,962
(E) 前期繰越損益金	208,712,860
(F) 追加信託差損益金	△ 838,022,180
(配当等相当額)	(361,782,323)
(売買損益相当額)	(△1,199,804,503)
(G) 計(D+E+F)	△ 406,320,358
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 406,320,358
追加信託差損益金	△ 838,022,180
(配当等相当額)	(361,861,487)
(売買損益相当額)	(△1,199,883,667)
分配準備積立金	431,701,822

- (注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
- (注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。
- (注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2018年12月18日～2019年6月17日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	33,282,053円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	77,372,907
c. 信託約款に定める収益調整金	361,861,487
d. 信託約款に定める分配準備積立金	321,046,862
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	793,563,309
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,518
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20% (所得税15%、地方税5%) の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%) の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「愛称：N I S A (ニーサ)」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。また、20歳未満の方を対象とした「ジュニアN I S A」をご利用の場合、毎年、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります(ただし、対象者が18歳になるまでは払出し制限があります。)。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

<お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

DWS ロシア株式マザーファンド

運用報告書

《第11期》

決算日：2019年6月17日

(計算期間：2018年6月16日～2019年6月17日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ロシアの株式（これに準ずるものを含みます。）等を主要投資対象とします。ロシアの株式への投資にあたっては、主にロシアの企業が発行する株式及び預託証券等に投資します。なお、事業活動の大半がロシアで行われる企業が発行する株式及び預託証券等に投資することもあります。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
7期(2015年6月15日)	6,444	△6.7	5,953	△6.5	93.6	9,011
8期(2016年6月15日)	5,794	△10.1	4,996	△16.1	95.9	4,149
9期(2017年6月15日)	7,453	28.6	6,014	20.4	98.5	3,462
10期(2018年6月15日)	8,679	16.4	7,050	17.2	96.9	2,342
11期(2019年6月17日)	10,117	16.6	8,290	17.6	94.3	1,890

(注)参考指数であるMSCIロシア10/40(税引後配当込み円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数はMSCIロシア10/40(税引後配当込み米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算しております。

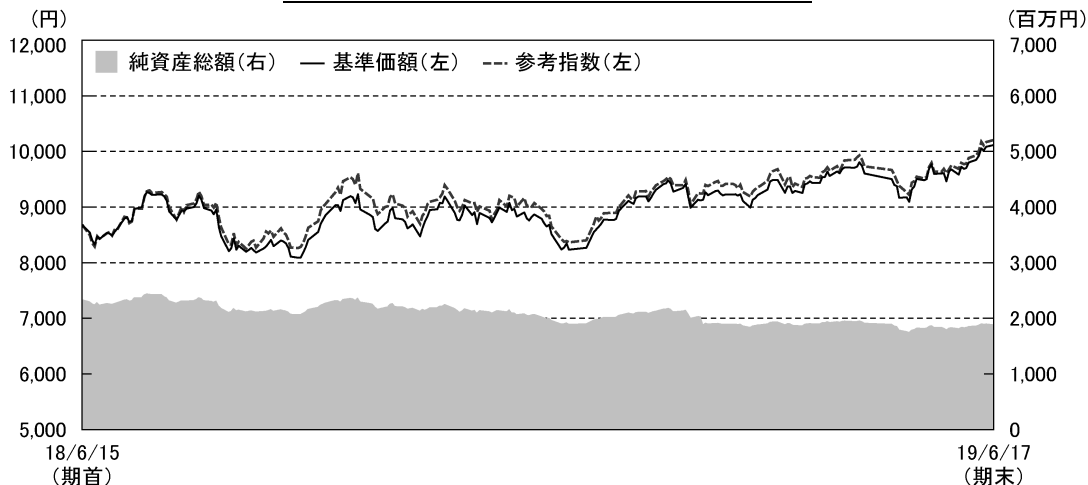
※MSCIロシア10/40は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2018年6月15日	8,679	—	7,050	—	96.9
6月末	8,609	△0.8	6,975	△1.1	96.3
7月末	9,073	4.5	7,428	5.4	97.2
8月末	8,299	△4.4	6,878	△2.4	94.8
9月末	9,126	5.2	7,690	9.1	98.3
10月末	8,742	0.7	7,235	2.6	96.1
11月末	8,992	3.6	7,414	5.2	97.6
12月末	8,235	△5.1	6,796	△3.6	96.0
2019年1月末	9,245	6.5	7,578	7.5	96.3
2月末	9,210	6.1	7,625	8.2	94.3
3月末	9,292	7.1	7,653	8.6	96.4
4月末	9,604	10.7	7,907	12.2	95.8
5月末	9,677	11.5	7,920	12.3	94.0
(期末) 2019年6月17日	10,117	16.6	8,290	17.6	94.3

(注)騰落率は期首比です。

基準価額、参考指数と純資産総額の推移



※参考指数：MSCI ロシア 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において10,117円となり、前期末比16.6%上昇しました。当ファンドは、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。業種別では、エネルギーや素材銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、天然ガス会社のガスプロムや銀行のズベルバンク・オブ・ロシアの保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア株式市場で株価(米ドル建RTS指数)は大幅に上昇しました。期前半は、米政府による追加制裁措置や、年末にかけて進んだ原油価格の下落や世界的な株安を背景にやや軟調な展開となりました。年明け以降に投資家センチメントが一転して改善し世界的に株高が進むと、原油価格の反発や米財務省がロシアの一部企業に対する制裁を解除したことなども好感され、株価は大きく反発しました。その後、米国による追加制裁懸念や原油価格の下落、米中の通商問題を巡る懸念の高まりなどが上値を抑える場面も見られましたが、天然ガス会社ガスプロムの株価が大幅な増配を受けて急騰したことが相場全体を押し上げ、一段高となって期末を迎えました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

タトネフチ

配当の持続的な支払いに対する期待が高まったため購入しました。

X5リテール・グループ

株価の割安感が高まったことから購入しました。

セヴェルスターリ

鉄鋼業界の事業環境が好転したため購入しました。

(売却)

スルグトネフテガス

相対的に妙味が増した銘柄を組み入れる過程で一部売却しました。

ガस्पロム

株価上昇により保有比率が引き上がったため一部売却しました。

ヤンデックス

株価の反発局面で利益を確定しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米金融当局がハト派的なスタンスに傾いていることは新興国市場全般にとって好材料であるほか、概ね良好な国内のマクロ環境や利下げ観測、一部企業による株主還元策の強化や配当利回りの相対的な高さなどがロシア株市場の下支えになるとみています。運用にあたっては、経営陣の質を重視し、市場シェアの拡大が期待される企業や配当利回りの面で妙味がある企業を選好します。

○1万口当たりの費用明細

(2018年6月16日～2019年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 11 (11)	% 0.119 (0.119)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	51 (40) (11)	0.565 (0.439) (0.127)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	62	0.684	
期中の平均基準価額は、9,008円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(a)売買委託手数料、(b)有価証券取引税、(c)その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (c) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2018年6月16日～2019年6月17日)

株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国 アメリカ	百株 44,955	千米ドル 18,081	百株 96,000	千米ドル 24,218

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ロシア株式への投資は、米ドル建証券や欧米で流通する預託証券等に投資することが多いため、通貨区分が概ね米ドルとなっています。

○株式売買比率

(2018年6月16日～2019年6月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,718,811千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,000,682千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.35

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2018年6月16日～2019年6月17日)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS (アメリカ)	136	214,381	1,570	ROSNEFT OJSC-REG S GDR (アメリカ)	225	162,514	722
SBERBANK-SPONSORED ADR (アメリカ)	110	144,766	1,316	SURGUTNEFTGAS-PFD-CLS (アメリカ)	2,600	160,853	61
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (アメリカ)	6	130,418	20,064	MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS (アメリカ)	96	159,959	1,657
TATNEFT PAO-SPONSORED ADR (アメリカ)	16	119,376	7,461	OAQ GAZPROM SPON ADR (アメリカ)	275	157,476	572
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR (アメリカ)	45	115,541	2,567	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (アメリカ)	8	148,161	18,520
ROSNEFT OJSC-REG S GDR (アメリカ)	135	103,548	767	YANDEX NV-A (アメリカ)	41	147,064	3,586
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR (アメリカ)	40	100,908	2,522	SBERBANK-SPONSORED ADR (アメリカ)	102	142,424	1,389
LUKOIL PJSC-SPON ADR (アメリカ)	12	97,170	8,097	LUKOIL PJSC-SPON ADR (アメリカ)	15	128,893	8,592
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR (アメリカ)	105	97,111	924	MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR (アメリカ)	145	125,626	866
SEVERSTAL-GDR REG S (アメリカ)	55	88,291	1,605	NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR (アメリカ)	41	112,234	2,737

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月16日～2019年6月17日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,019	百万円 -	% -	百万円 2,699	百万円 17	% 0.6

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,481千円
うち利害関係人への支払額 (B)	8千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年6月17日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期		期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円			
0AO GAZPROM SPON ADR	3,500	2,400	1,720	186,982		エネルギー	
HEADHUNTER GROUP PLC-ADR	—	100	169	18,396		資本財・サービス	
ROSTELECOM	4,500	—	—	—		コミュニケーション・サービス	
SURGUTNEFTGAS-PFD-CLS	30,000	10,500	667	72,491		エネルギー	
ROSTELECOM-PFD \$US	2,000	—	—	—		コミュニケーション・サービス	
TRANSNEFT-PFD-CLS	1	1	291	31,723		エネルギー	
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR	850	450	383	41,709		コミュニケーション・サービス	
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	70	55	1,117	121,438		エネルギー	
LUKOIL PJSC-SPON ADR	220	190	1,520	165,225		エネルギー	
NEFAZ PJSC	650	650	86	9,411		資本財・サービス	
QIWI PLC-SPONSORED ADR	450	200	384	41,747		情報技術	
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	—	130	418	45,485		生活必需品	
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR	300	290	820	89,177		素材	
ROSNEFT OJSC-REG S GDR	1,750	850	536	58,279		エネルギー	
ALROSA PAO	5,500	5,000	660	71,806		素材	
SEVERSTAL-GDR REG S	450	510	882	95,870		素材	
MAGNITOGORS-SPON GDR REGS	—	450	423	46,012		素材	
VTB BANK JSC -GDR-REG S	4,500	1,500	189	20,536		金融	
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS	—	400	549	59,741		生活必需品	
INTER RAO UES PJSC	100,000	87,500	606	65,926		公益事業	
MAIL.RU GROUP-GDR REGS	400	140	329	35,809		コミュニケーション・サービス	
SBERBANK-PREFERENCE	1,200	375	120	13,129		金融	
SBERBANK-SPONSORED ADR	950	1,025	1,557	169,236		金融	
PHOSAGRO OAO-GDR REG S	250	275	350	38,039		素材	
MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS	4,750	1,600	221	24,112		金融	
TCS GROUP HOLDING -REG S	250	34	57	6,292		金融	
DETSKY MIR PJSC - BOARD	650	—	—	—		一般消費財・サービス	
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR	600	240	546	59,328		素材	
POLYUS PJSC-REG S-GDR	250	171	762	82,836		素材	
TATNEFT PAO-SPONSORED ADR	10	115	821	89,295		エネルギー	
RUSHYDRO PJSC-ADR	2,000	—	—	—		公益事業	
YANDEX NV-A	200	55	208	22,680		コミュニケーション・サービス	
合 計	株 数	金 額	166,251	115,206	16,406	1,782,721	
	銘柄 数 < 比 率 >		28	28	—	< 94.3% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <内>は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。

(注6) ロシア株式への投資は、米ドル建証券や欧米で流通する預託証券等に投資することが多いため、通貨区分が概ね米ドルとなっています。

○投資信託財産の構成

(2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,782,721	93.3
コール・ローン等、その他	128,549	6.7
投資信託財産総額	1,911,270	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,901,152千円)の投資信託財産総額(1,911,270千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年6月17日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.66円、1ユーロ=121.87円、1英ポンド=136.75円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,974,832,812
コール・ローン等	103,470,315
株式(評価額)	1,782,721,649
未収入金	66,445,467
未取配当金	22,195,381
(B) 負債	84,071,057
未払金	63,687,850
未払解約金	20,383,180
未払利息	27
(C) 純資産総額(A-B)	1,890,761,755
元本	1,868,832,740
次期繰越損益金	21,929,015
(D) 受益権総口数	1,868,832,740口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,117円

<注記事項>

①期首元本額	2,699,022,514円
期中追加設定元本額	81,223,673円
期中一部解約元本額	911,413,447円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
DWS ロシア株式ファンド	1,868,832,740円

○損益の状況 (2018年6月16日～2019年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	117,285,713
受取配当金	116,675,280
受取利息	640,139
支払利息	△ 29,706
(B) 有価証券売買損益	195,899,473
売買益	387,601,725
売買損	△191,702,252
(C) 保管費用等	△ 11,742,984
(D) 当期損益金(A+B+C)	301,442,202
(E) 前期繰越損益金	△356,470,678
(F) 追加信託差損益金	△ 10,639,538
(G) 解約差損益金	87,597,029
(H) 計(D+E+F+G)	21,929,015
次期繰越損益金(H)	21,929,015

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等